

貧困地域への国際支援



今月のAIヌードル



●カンボジア人オーナーのお店「Veneto」から餃子の皮のオーダーをもらう。このお店は週1000個の餃子を色々な店舗に納品している。気に入ってもらえれば、月に50kgは注文をもらえる見込み。

ところが、餃子の皮に「黒い異物が入っている」とのクレームを受ける。確認したところ、これは小麦粉の表皮のため、先方には食べても問題がないことを伝えた。念のため、小麦粉を中国産に変更したものをサンプルとして提供し、どちらがよいか選んでもらうことにした。市販の皮も参考にしながら、希望に合った製品を作って今後につなげたい。

「仕事に困るカンボジアの若者が、働ける場所を」という思いから製麺所「AIヌードル」を2015年に設立し、活動を続けています。

ひろしまハウスでの絵本配布イベント



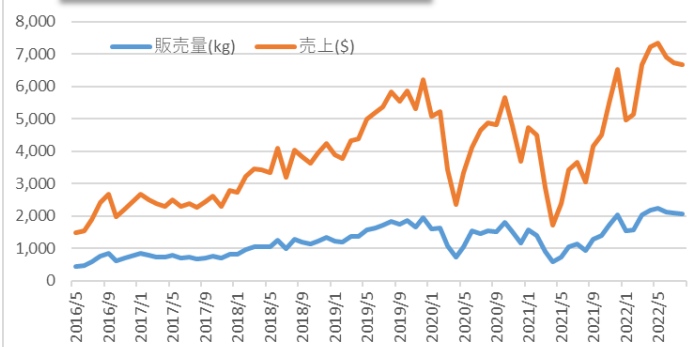
餃子の皮も
需要が増えて
きました



絵本配布イベント第1弾開催！

●カンボジア絵本寄贈プロジェクトで製作した絵本を配布するイベントを、さっそく第1弾として開催した。NPO法人ひろしま・カンボジア市民交流会により2011年に設立されたフリースクール「ひろしまハウス」では路上生活や家計の厳しい世帯の子供たちが学んでいる。ハウスには図書館も設けられ本を読む文化の啓蒙も行われている。AIヌードルの大塚代表が7月19日に現地を訪問し、絵本を配布。同時に絵画のワークショップと、絵本の読み聞かせも行った。

AI ヌードル 販売・売上推移



カンボジア絵本寄贈プロジェクト



歴史的背景から、いまだ教育制度が整っていないカンボジア。最近の若者の間ではデジタル化が急速に進み、携帯の普及率は高まる一方、書籍を読む文化は育まれていません。



そこで、現地で活動する（一社）ソーシャルコンパスと共同で、子供たちに絵本を贈る企画を始動。世界中の「ありがとう」を集めた絵本1,000冊の印刷・発行の支援をいたしました。この絵本はフリースクールや孤児院等の子供たちに配布していく予定です。



エコキャップでのワクチン支援

皆さまに集めていただいたキャップは障害者施設で洗浄され、売却後の寄付金は「世界の子どもにワクチンを日本委員会」を通じて途上国に送られます。

今回の回収キャップ (2022/9/16分)

重量	換算寄付額
6.90 kg	69 円
ポリオワクチン	Co2削減量
約 3.45 人分	21.74 kg
これまでの合計	
総重量	13,166.94 kg

今後ともご協力いただけますようお願いいたします。

施設等に設置している飲料自動販売機の収益を活動資金とした取組が「SDGsスマイルプロジェクト」です。このプロジェクトでは、国内外の貧困問題・社会問題に利用者様と職員が力を合わせてアクションを起こしています。

